



小さな親切実行章をいただきました。

「JRC委員会 西日本豪雨募金活動に対して」



高橋委員長は実行章を受け取り「これから募金活動を継続し、災害などで困っている人を助けたい」と話した。

同委員会では昨年7月18日から20日までの3日間、朝の登校時間に昇降口で募金活動を実施。集まった2万7

054円を被災地支援のため、同町社会福祉協議会へ寄付した。同委員会では西日本豪雨の他にも、北海道胆振東部地震、来月で8年

がたつ東日本大震災の

小さな親切運動県本部(代表・田口幸雄岩手銀行頭取)は4日、矢巾町立徳田小(鎌田達也校長、児童164人)へ小さな親切実行章を贈呈した。同校JRC委員会(高橋舞委員長)が校内で実施した西日本豪雨に係る募金活動に対するもの。

西日本豪雨に募金活動 矢巾町立徳田小に実行章



小さな親切実行章を受けた徳田小JRC委員会の児童ら

被災地に対する募金活動も行っている。高橋支店長は「災害が多くなっている中で、こういった募金活動が被災地の支えになっている。これからもそのような思いやりを持ち続けてほしい」と話した。

被災地に対する募金活動も行っている。

高橋支店長は「災害が多くなっている中で、こういった募金活動が被災地の支えになっている。これからもそのような思いやりを持ち続けてほしい」と話した。

—2月5日付 岩手日報より—

JRC委員会の目標である「気づき、考え、実行する」の実践活動に対して温かい評価をしていただき子どもたちも教職員もうれしく思っています。ご家庭の皆様からもJRC委員会の活動に対してたくさんご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

絆 思いやりの日

東日本大震災から今年で8年目を迎えました。本校では、3月11日を「絆 思いやりの日」として、全学年が復興教育を行う日に位置付けています。

今年度も全学年が復興教育副読本を使った学習を行います。また、当日は東日本大震災当時、山田町立山田南小学校に校長として勤務しておられた、現在盛岡市教育委員会社会教育指導員 佐賀 敏子先生による「復興教育講演会」を開催します。東日本大震災津波発災当時の様子やその体験から学んだことなどを4,5,6年児童に語りかけていただきます。

13:55~14:45 体育館で行いますのでご家庭、地域でご都合のつく方はどうぞご参加ください。

おめでとう! 徳田っ子の活躍

2月23日(土) 田園ホールを会場に平成30年度の矢巾町児童生徒顕彰メダル授与式が行われました。今年度、県レベルの大会で3位相当以上の成績を取めた児童を表彰するもので、本校からは以下の皆さんが参加し、高橋昌造町長から顕彰メダルを授与されました。当日、どの子も大きな声で返事をし、立派な態度で式に臨みました。

- 5年 高橋 愛泉さん(バドミントン)
- 5年 佐々木 陽菜さん(バドミントン)
- 6年 山本 英翔さん(ハンドボール)
- 6年 久保 賢輔さん(卓球) — 小学生代表 —

引き続き同じ会場で、矢巾町青少年健全育成会議主催の青少年の論文作文コンクールの表彰が行われ、以下の皆さんが受賞しました。

- 5年 阿部 倫太郎さん(高学年の部 最優秀賞)
- 1年 川村 一夏さん(低学年の部 優秀賞)
- 2年 田村 翠音さん(低学年の部 優秀賞)
- 3年 米倉 鈴音さん(中学年の部 優秀賞)
- 4年 藤原 潤さん(中学年の部 優秀賞)

